

# わたしの好きな よりの

No.167

寄居に春の訪れを告げるエドヒガンザクラ。樹高18メートル、根回りは6.5メートルで、樹齢は150年を超えると推定されています。平成15年には「鉢形城の桜・エドヒガン」として、町の天然記念物に指定されています。満開ともなると、町内外から多くの人を訪れます。そんな人たちの足元には、出迎えるようにうつむく、可憐なカタクリも咲いています。なお、町の恵まれた自然を代表するカタクリは、昭和57年に「町の花」に制定されています。

また、エドヒガンのすぐ南にある鉢形城歴史館では、本誌でも紹介していますが、春季企画展「朱印状から読む歴史の一側面」が開催されます。鉢形城公園で春を体感した後は、一休みがてら、歴史館を訪れてみてはいかがでしょうか。



## <春の訪れ～鉢形城の桜・エドヒガン～>



## わが町の 達人 No.35 ベルサイユフラワーの達人



つひじ 筑比地智子さん (用士5)

### ベルサイユフラワーとの出会い

最初の出会いは母の日の贈り物を買に行った時でした。綺麗な造花が目にとまり、一目惚れして母に贈り物として渡したのがきっかけです。

この綺麗な造花を売っていたお店の人と話をしている中で、自分ができることと知り、講師をお願いし作り始めました。翌年、自分の結婚式の会場をベルサイユフラワーで埋

めつくすため、頑張って作りました。

花びらはもちろん、葉や茎にいたるまですべてが手作りのため、個性溢れる花が誕生します。元々の花に独自性を加え、アレンジするため、ベルサイユフラワーとして自分独自の作品を作っています。

### ベルサイユフラワーとは

生花でもドライフラワーでもありません。合成樹脂を原料として使用しているため、変わらぬ輝きを半永久的に保つことができます。一輪一輪手作りのため、作った人の感情や想いを花に込めて自分だけの花を作ることが可能です。同じ色彩は二度と出せない程カラーバリエーションに優れ、創造の花を作ること可能です。また、枯れない花として自分で真心を込めて作成した花をプレゼントとして贈ると喜ばれます。



### 誰にでもつくれるの？

基本的には誰にでも作ることができます。原料を使用する時は、マニキュアのようにおいがします。すべてのパーツが手作りのため、一つの作品を作るにはかなりの時間と根気が必要です。しかし、作品ができあがった時の喜びは絶大なものになるはずですよ。

### 自分の好きな花を求めて

自分の作りたい花を作ることができるため、実際には存在しない花を作り、お気に入りの花瓶などに活けます。また、友達の結婚式のプレゼントにする場合は、その人のイメージや衣装の色合いなどを聞いて作り上げることが、最近の趣味となっています。コースージュや髪飾りなども作っており、美しく可憐なベルサイユフラワーを皆さんに広めていきたいです。

